

# 委員長報告

一般会計

総務産業・社会文教常任委員会では、付託された令和3年度一般会計予算案について、慎重に審査し、その結果を委員長が本会議で報告した。

総務産業常任委員会

## 新工業団地造成

委員長 滝沢幸映

### 歳入

#### 税収減

**問** 固定資産税、1億1800万円減額の内訳は

**答** 評価替により、土地分で700万円の減、家屋分で1500万円の減。新型コロナウイルス感染症緊急経済対策等による軽減措置として、家屋が3100万円減、償却資産で6200万円の減などである。

なお、減収分のうち、9300万円については、地方特例交付金として国から交付される見込みである。

### 歳出

#### 総務課

#### 職員研修

**問** 職員研修の計画は。

**答** 接遇やコンプライアンスに関する研修などを予定している。

また、各業務の専門的な研修のほか広域連合主催の研修等にも参加を予定している。

**問** 公債費の今後の見通しは。

**答** 3年度は新規の借入額が2年度当初より増額となる。4年度以降の新規借入を考慮しない場合、公債費は6年度まで上昇し、その後減額となる見込みである。

### 会計室

#### 公金収納手数料

**問** 公金収納手数料の見込みは。

**答** 金融機関等での納付が1万1500件、コンビニ納付が1万1千件で110万円を見込んでいる。

### 企画政策課

#### びんぐし湯さん館

**問** リニューアルのスケジュールは。

**答** オープンから20年を

経過し、設備等の老朽化が進んでいる。3年度に、設備等の状況確認やリニューアルの実施設計を行い、4年度に工事を行う予定である。

**問** 犯罪被害者等見舞金の内容は。

**答** 対象事案が発生した際に早急な支援ができるよう、町条例に基づく遺族見舞金30万円、傷害見舞金10万円をそれぞれ1件分計上した。

**問** 坂城小学校に設置する太陽光発電設備及び蓄

電設備の内容と完成予定時期は。

**答** 太陽光発電設備については体育館の屋根、蓄電設備については中庭を想定している。3年度末までに工事を完了させる予定。

### 商工農林課

#### 新工業団地

**問** 用地交渉の進捗状況と4年度の方譲に向けたスケジュールは。

**答** 関係地権者は39名で、現時点での用地取得進捗率は約9割である。

6月に、県へ開発行為許可と農地転用の申請を予定しており、許可後、入札により業者を決定し、3年度末までに造成工事を完成させる予定。

**問** 有害鳥獣対策事業の計画は。

**答** 有害鳥獣駆除を猟友会に委託するとともに、農業者が行う予防施設設置費用の補助や地域と猟友会が連携して行う集落捕獲隊への支援を行う。



新工業団地造成予定地

また、有害獣防止柵の設置について、現在、入横尾区と協議を進めており、3年度は1000m設置する計画である。

**問** トイレ改修工事の内容は。

**答** さかき地場産直売所「あいさい」に併設するトイレの洋式化を行うもので、6月の完成を予定している。

### 建設課

#### 橋梁点検

**問** 橋梁点検の計画は。

**答** 点検は2m以上の橋が対象であり、3年度は町内159橋のうち110橋の点検を実施する。残りの49橋のうち、修繕工事中の昭和橋を除く44橋は点検を実施済である。上信越道に架かる跨道橋4橋は、5年度にネクスコ東日本に点検を委託する予定である。

**問** バリアフリー工事の内容は。

**答** 四ツ屋区の国道から産業道路につながるA03

号線、神明神社付近の横断歩道安全対策工事と、グリーンベルト設置工事を予定している。

#### 社会文教常任委員会

### 消防団員確保

委員長 大森茂彦

#### 住民環境課

**問** ごみ指定袋の自治区の斡旋は必要か。

**答** 近くに販売店がなく指定袋の購入が困難な方のために、は検討する。

**問** 補助金の内容は。

**答** 高齢者の特殊詐欺や悪質商法の被害防止のため、町内の65歳以上の方を対象として自動録音機能がある電話機等を購入・設置に要した費用の一部を補助する。

昨年10月から受付を開始しており、補助金額は費用の2分の1以内で上限額5千円である。

#### 福祉健康課

#### 結婚支援

**問** 結婚支援をどのように進めていくか。

**答** 町内企業に勤務する方を対象としてテクノハート坂城協同組合が実施する交流事業への支援や、町社協が平成30年7月から利用を開始した全県を範囲とする「ながの結婚マッチングシステム」の導入支援など、様々な機会を通じて出会いの場が創出されるよう取り組んでいく。

**問** 障害児通所等給付費が増額されているが、その要因は。

**答** 主な要因は放課後等デイサービスの利用増加で、町では、すすく相談等、早期からの支援に取り組んでいることや、保護者の働き方が変化していること、町内基盤が拡大されたことなどが利用者の増加につながっている。

**問** 歯周疾患検診の対象者数と実績は。口腔の健康は大切であり、受診者増加への方策は。

**答** 40・50・60・70歳の節目年齢の方を対象としており、元年度は対象者703名で98名が受診した。多くの方に受診していただけるように勧奨していきたい。

#### 教育文化課

#### GIGAスクール

**問** 端末の導入状況とWi-Fi環境のない家庭への支援は。

**答** 町内全ての小中学校の児童・生徒に対し、1人1台の端末の導入が一通り完了し、現在最終調整を行っているところである。臨時休業する場合、Wi-Fi環境のない一部の家庭に対しモバイルルーター等を貸与する予定である。

**問** 分館施設整備補助事業の内容は。

**答** 金井分館の下水道接続、エアコン設置。御所沢分館の床、建具等改修。南日名分館の照明器具改修。荻屋原分館のエアコン設置、床改修等である。

**問** 文化センターは耐震診断を行い改修する際、使い勝手について見直しする計画はあるか。

**答** 建物の大きな構造変更はできないが、耐震改修を基本に利用者からの様々な意見を聞きながら改修計画を立て対応したい。

**問** 保育園の給食の献立の作成方法は。

**答** 献立については、国が示す食事摂取基準に加え、毎月測定する園児の身長・体重から算出した栄養価を基に作成している。

